

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- *賛美 179番
- *交読文 63番
- *使徒信条 会衆一同
- *頌栄 174番
- 礼拝のための祈り 川合ゆきえ姉妹
- 賛美 169番
- メッセージ 枯れた骨も息を吹き返す(使徒 2:1-4、エゼキエル 37 章)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 178番
- 献金感謝の祈り パスター
- 報告と歓迎
- *主の祈り 会衆一同
- *祝祷 パスター

祈祷課題

- この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- 病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- 兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- 主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が 70 名与えられるように
- 終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

_____は言う、『_____の骨は枯れ、_____の望みは尽き、われわれは絶え果てる』と。それゆえ_____に預言して言え。主なる神はこう言われる、_____よ、見よ、わたしは_____の墓を開き、_____を墓からとりあげて、イスラエルの地にはいらせる。

_____よ、わたしが_____の墓を開き、_____をその墓からとりあげる時、_____は、わたしが主であることを悟る。

わたしがわが霊を、_____のうちに置いて、_____を生かし、_____をその地に安住させる時、_____は、主なるわたしがこれを言い、これをおこなったことを悟ると、主は言われる」。 (エゼキエル 37:11-14)

_____の主・イエス様の名前であって。アーメン。

本日ペンテコステは、イエス・キリストの弟子達が、聖霊に満たされ、力を受けた事を記念する日である。聖霊の「霊」は、ギリシア語で Pneuma、ヘブライ語で Ruach、いずれも「神の息」、「風」、「霊」を意味し、主のしもべにも、はしためにも、それが与えられる事は、旧約の預言者たちによって預言されており(ヨエル 2 章)、それはまさに主の弟子達に与えられる事は、イエス様も言われていた事だった。(使徒 1 章) このペンテコステの日、激しい風が天から吹いて来るようなどどろきが、弟子達のいた家全体に響き渡り、炎のような分かれた舌が現れ一人一人の上に留まり、みな、聖霊に満たされ、異なる舌で話し出した。「聖霊があなたがたに降る時、あなたがたは”力”を受け、、地の果てまでわたしの証人となる」(使徒 1:8) 力(Dynamis)。それはダイナミットの語源で、ダイナミットのような莫大なパワーを持つものであり、その力が与えられる目的は、イエス様の証人となるためである。聖霊の「力」は、どれ程のものであるのか。エゼキエル書 37 章に、その顕著な様子を見る事ができる。

『主の手がわたしに臨み、主はわたしを主の霊に満たして出て行かせ、谷の中にわたしを置かれた。そこには骨が満ちていた。』(エゼキエル 37:1) エゼキエルが連れて行かれた場所は、ひどく干からびた骨に満ちた谷、かつて戦により切り殺された者達が、骨の残骸となって、あちこちに散らばっている所だった。これらの骨は、バビロン捕囚で移されたイスラエルの全家をあらわしているが、それは次のような人達にも当てはめる事ができる。すなわち、自らの不従順の罪によって徹底的に打たれ、もはや復興の望みは絶たれてしまったような人。昔、若かりし頃の戦いに破れ、夢破られ、復帰する望みもない骨として年月を重ね、ただ枯れるに任せるしかなかった状態。あるいは、自らの罪と神への不従順のために、暗く死に満ちた谷底に落とされ、果てしなく長い間、身動きもできぬまま、枯れ果てて行く自分を、ただじっと眺めていたような。そんな人達に。

『「人の子よ、これらの骨は、生き返ることができるのか」。わたしは答えた、「主なる神よ、あなたはご存じです。」』(3 節) 枯れ果てた骨が、生き返る。それは、人には考えつきもしない事だが、主には何でも出来る。主はエゼキエルに、それらの骨に預言せよ、と言われる。わたしはあなたがたの上に筋を与え、肉を生じさせ、皮でおおい、あなたがたのうちに息を与えて生かす、と。(5-6 節) 彼がその通り預言すると、ペンテコステの日のような、大きなどろきと共に、骨と骨が互いにつながり、筋がつき、肉が生じ、皮膚が覆った。しかし、その中に「息」は無かった。(7-8 節) 確かに主は、死んだような状態から、生き返らせて下さる。主の憐れみによって、かつては骨のような状態から、人並みの状態にまで戻されたキリスト者は大勢いるし、そのように求めている人は多い。しかし、「神の息」が無い状態では、マネキンのように、「行い」の無い、死んだも同然の状態である。

『時に彼はわたしに言われた、「人の子よ、息に預言せよ、息に預言して言え。主なる神はこう言われる、息よ、四方から吹いて来て、この殺された者たちの上に吹き、彼らを生かせ。』(9 節) その通り、彼が「息」に預言すると、息が彼らの中に入り、自分の足で立ち上がった。それは、非常に多くの集団(カッイル：軍団、部隊)となった。ペテロやイエス様の弟子達は、以前は、大した実を結ぶ事のできない烏合の集団で、イエス様が十字架につけられた時、ちりぢりになり、死んだ骨のような状態だったが、イエス様の息で息吹かれ、ペンテコステで聖霊に満たされて以降、力強く、大胆な伝道者となり、死をも恐れない神の軍団となって全世界に出て行き、ローマを席卷し、ヨーロッパやアメリカ、アジアにまで、神の言葉が伝わっている。

自分は干からびた骨のようだ、と言っている人は、自分自身に、御言葉を宣言すべきである。生き返れ、と。人並みに回復しても、御前に良しとされる行いの無い、死んだも同然のような人も、「息」に預言すべきである。「息よ、四方から吹いて来い、この者に吹きつけて、生き返らせよ」と。神の息吹のダイナミットパワーに満たされて、干からびた骨から、神の軍団へと造り替えられ、大胆にキリストを証して行く皆さんでありますように！イエス様の名前によって祝福します！

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

日曜礼拝

1 部礼拝(韓国語中国語通訳有) 10:30
 食事/フェローシップ 12:00～
 2 部礼拝 14:00
 聖書の学び会(箴言) 15:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～
 火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
 火～木 夜の祈祷会 19:30～

水曜集会

1 部 13:00～
 2 部 19:30～

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
 6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
 JR・関内駅より徒歩10分
 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
 伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
 1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで
 毎日携帯にお届けします。
 左記コードを読み込み、
 空メールを送信するだけ!



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I -201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト